



難聴児の早期発見・早期療育推進のための動き

山口県では手話言語条例の制定が各市で進んでいます。しかし、県の条例の中にある手話の習得については、なかなか進まない状況です。

そこで、今回はまず国で進められている「難聴児の早期発見・早期療育推進の基本方針」について学びたいと思います。

全日本ろうあ連盟の担当者から、直接お話をうかがえる大切な機会です。聞こえない子供たちの未来を一緒に考えてみましょう。



日時：令和4年9月3日（土）
13:30～15:15
場所：山口県聴覚障害者情報センター
研修室
主催：山口県手話通訳問題研究会
締切：8月25日（木）
定員：集合会場50名（先着順）
Zoom 100回線（先着順）
参加費：会員200円、未会員500円
※ Zoom参加の方は地域の運営委員にお支払いください
※ 手話通訳有り

講師：堀米 泰晴 氏

（ほりごめ やすはる）

（一般財団法人全日本ろうあ連盟
教育・文化委員会 副委員長）

○プロフィール

- ・出身地／東京都荒川区
- ・育ち／新潟県南魚沼市（旧塩沢町）
新潟県立長岡聾学校卒、筑波技術短期大学卒
- ・現在、聴覚障害者情報提供施設に勤務
- ・ろう協の活動
群馬県聴覚障害者連盟 副理事長
関東ろう連盟 理事
全日本ろうあ連盟
教育・文化委員会 副委員長

～申込先～

山口県手話通訳問題研究会
事務局次長 梅田 晶子
FAX 0836-51-4479
◎Zoom参加の方はメールで
お申し込みください
e-mail
yamatuuken@yahoo.co.jp



申込書

名 前	
連 絡 先	() —
所 属	

※切 8月25日（木）